

ISO26000に対応する「5つの柱」をベースに、社会的責任を果たしてまいります。

私たちの仕事は、ショッピングモールという「まち」をつくり、その価値を高め続けていくこと。そのためには、地域社会との確かな信頼関係づくり、環境への配慮、安全性のさらなる向上などに対する継続的な取り組みが必要です。

従って、当社では本来の企業活動とCSRが密接にかかわっており、あらゆる部署の従業員が日常の業務を通して社会への責任を果たすことが求められています。

このような考えから、当社では社会的責任に関する初めての国際規格であるISO26000をふまえて、5つの柱をベースにCSR活動を推し進めています。

ISO26000が定める7つの中核主題

1. 組織統治
2. 人権
3. 労働慣行
4. 環境
5. 公正な事業慣行
6. 消費者課題
7. コミュニティ参画および開発

CSR推進体制図



イオンモールCSR「5つの柱」の構成



「継続的な地域社会への貢献」を果たすには、まず何よりも「不断の安全追求から生まれる安心の獲得」によってお客さまに安心してイオンモールにご来店いただくことが重要です。そのためには「すべての人が生き活きと働く職場の実現」により従業員を尊重し、「健全で良好なパートナーシップの推進」によりパートナーとの公正な関係を持続させなくてはなりません。また、事業活動を行うにあたり「地域から地球へ、環境保全の推進」をすることによって、イオンモールは地域の皆さまとともに持続可能な成長を続けていきます。